

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択課題）

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
24-1	都市圏交通調査・分析・予測手法の先導的プラットフォームの構築と実装	熊本大学 准教授 円山 琢也	C

<研究の概要>

スマートフォン上のアプリを使用した安価な交通調査を実用化し、平成24年度秋の熊本都市圏PT調査と連動して大規模サンプルで実行し、既存調査手法との比較・分析、高度な交通需要予測手法の実用化を目指す。

<中間評価結果>

スマートフォンによる交通調査結果を、意味のある提案へ活用するためには、調査の参加者数を確保することが不可欠である。このため、参加者数の増加方策の検討に全力を傾注すべきであり、修正内容を踏まえて研究計画を修正する必要がある。

<修正内容>

1. 今後の研究は、以下の点に全力を傾注して実施するよう研究計画を修正すること。
  - ▶ 研究目的であるプラットフォームの構築と実装に必要な調査サンプル数やサンプル密度について、検討を行うこと。
  - ▶ スマートフォン調査の参加者数を増やす方策について、インセンティブや法令の面から研究した上で、具体的な方策を提示すること。
2. なお、スマートフォン調査の参加者数を増やす方策が具体的に提示されることを、平成26年度の継続実施の条件とする。